

国際協力研究科 2025年度前期入学試験（春季選抜）問題

☆問題 以下の①～③の内、1問を選択して、論述してください。

- ・制限時間：60分
- ・文字フォント：MS明朝、10.5ポイント
- ・回答分量の目安：A4用紙1枚程度（1200字程度）
- ・回答作成にあたって参照したもの（書籍、論文、インターネットサイトなど）があれば、その書誌・参照情報も回答の最後に列記してください。

① 第二次世界大戦後の国際社会は、国際法に基づく国家間協力を基盤としたリベラル国際秩序に基づいて、一定の秩序を維持してきました。しかし、21世紀に入り、暴力的な非国家主体が既存の国家を脅かし、自国第一主義を掲げる諸国が国際協調に消極的となり、軍事的威圧のみならず経済的威圧による勢力拡大を狙う国が台頭するなど、リベラル国際秩序は崩壊の危機にあると言われています。なぜこのような状況に陥ったのか、具体例を挙げながら説明してください。

② アナーキー（無政府状態）な国際社会において、国際法や国際機関は無力であるという指摘があります。国際法や国際機関の役割、限界、可能性について、具体例を挙げながら自分の考えを論述してください。

③ インターネットやSNSの普及、AIの急激な進歩により、私たちを取り巻く環境は大きく変わってきています。国際社会の動向に焦点を当てた時、どのような点に今後注意していくべきなのか、具体例を挙げながら論述してください。